

日本精神保健福祉士協会 権利擁護シンポジウム 福岡県会場

【テーマ】障害者の生活支援と権利擁護 精神障害者が地域で安心して暮らすためのメッセージ【日時】3月19日(土)【会場】クローバープラザ(福岡県春日市)【講演】「精神障害者の人権状況と生活支援のあり方について」(仮題)林田スマ(元RKB毎日放送アナウンサー)【シンポジウム】「障害がある人々が地域で安心して暮らすために」今村浩司(成年後見人ネットワーク「クローバー」)・伊藤亜希子(本協会)・河原一雅(ひびき法律事務所)・米島健二(地域活動支援センターウエンディ本部)・岩崎香(本協会)【申し込み】下記ホームページにある参加申込書に記入しFAXするか、名前(ふりがな)、所属、福岡会場、障害対応(車椅子スペース、手話通訳、その他)をE-mailで送信。締め切りは3月14日(月)【参加費】無料【定員】300名【TEL】03-5366-3152【FAX】03-5366-2993【E-mail】office@japsw.or.jp【URL】http://www.japsw.or.jp/backnumber/oshirase/2010/1208.html

日本赤十字看護大学大学院修士課程 (精神保健看護学) 特別講義

【日時】3月22日(火)13時半～16時【会場】日本赤十字看護大学211教室【講義】「フィールドワークとインタビューにおける「私」＝調査者」山田富秋(松山大学)【参加費】無料【申し込み】不要【問い合わせ】日本赤十字看護大学精神保健看護学研究室【TEL】03-3409-0717(小宮)・

03-3409-0190(鷹野)・03-3409-0989(堀井)・03-3409-0663(岡田・吉田)

精神科看護事例検討会(5回シリーズ)

【東京研修会場】4月16日(土)、5月14日(土)、6月19日(日)、7月24日(日)、9月3日(土)【京都研修センター】8月20日(土)、9月11日(日)、10月9日(日)、11月12日(土)、12月24日(土)【講師】末安民生(慶應義塾大学)【参加費】(全5回)会員5000円、非会員10000円【定員】各会場40名。参加者は所定の様式での事例提供が必要【申し込み】3月1日9時～。下記アドレスの参加申込書に必要事項を記入しFAXする(http://www.jpna.or.jp/info/20110126jireikenntoukyoukyouto23nenndosiri-zu.pdf)【問い合わせ】〔東京研修会〕[FAX]03-5796-7034[TEL]03-5796-7033〔京都研修センター〕[FAX]075-229-6771[TEL]075-229-6770【E-mail】info@jpna.or.jp【URL】http://www.jpna.jp/

日本トラウマティック・ ストレス学会第10回大会

【テーマ】支援に向けた継続的なパートナーシップ【日時】4月23日(土)～24日(日)【会場】大宮ソニックシティ(さいたま市大宮区)【教育講演】1「トラウマ・ケアにおける連携の意義：手を取りあって」重村淳(防衛医科大学校)／2「産婦人科での性暴力被害急性期対応」佐々木静子(まつしま病院)【特別講演】1「医療従事者が受けるストレス：暴言・暴力対策を中心に」野村総一郎(防

衛医科大学校)／2「うつ病・不安障害における認知療法の発展」大野裕(慶應義塾大学保健管理センター)【申し込み】下記ホームページの登録フォームより【参加費】会員10000円、学生会員5000円、非会員12000円、懇親会6000円(定員60名)【URL】http://www.jstss.org/

第107回日本精神神経学会学術総会

【テーマ】「山の向こうに山有り、山また山 精神科における一層の専門性の追求」【日時】5月19日(木)～21日(土)【会場】ホテルグランパシフィック LE DAIBA、ホテル日航東京【問い合わせ】〒113-0034 東京都文京区湯島3-31-5 YUSHIMA3315ビル3階 アクセスブレイン内【TEL】03-3839-5036【FAX】03-3839-5035【E-mail】jspn107@accessbrain.co.jp【URL】http://accessbrain.co.jp/jspn107/

第33回日本生物学的精神医学会

【テーマ】A decade for psychiatric disorders この10年を「こころの科学」の時代に【日時】5月21日(土)～22日(日)【会場】ホテルグランパシフィック LE DAIBA【招待講演】Dr. Hakon Heimer (Schizophrenia Research Forum)・Dr. Atsushi Kamiya (Johns Hopkins University)・Dr. Yuka Sasaki (Massachusetts General Hospital)・Dr. James M. Swanson (Univ. California, Irvine)・Dr. Takeo Watanabe (Boston University)【問い合わせ】

小誌では、できるかぎり多くの「生情報」を掲載したいと思っています。
イベントを企画されている方、広報を担当されている方は、
ぜひ小誌編集室までご一報ください。
FAX. 03-5804-0485 E-mail: seikan@igaku-shoin.co.jp

ケイ・コンベンション内【TEL】
03-5367-2382【FAX】03-
5367-2187【E-mail】33jsbp@
k-con.co.jp【URL】http://www.
k-con.co.jp/33jsbp.html

第36回日本精神科看護学会・ 総会 福岡大会

【日時】5月30日(月)～6月1
日(水)【会場】福岡国際会議場
【テーマ】多職種チームの実現と
看護の役割～目標を共有し、看護
の独自性を発揮する～【基調講演】
「多職種チームにおける看護職の
コミュニケーション技術」萱間
真美(聖路加看護大学)【シンポ
ジウム】「多職種チームでつなぐ
ケア～在宅カンファレンスの可能
性」牧 聡(医療法人牧和会 牧病
院)・佐々木香月(医療法人牧和
会 牧病院)・前田秀和(医療法人
牧和会 住居併設型生活支援施設
ピアツァ桜台)・藤本裕子(医
療法人牧和会 牧病院)・座長 鷹
野朋実(日本赤十字看護大学)・
松岡義明(社団法人三豊・観音寺
市医師会三豊市立西香川病院)【問
い合わせ】〒108-0075 東京都
港区港南2-12-33 品川キャナル
ビル7F 日本精神科看護技術協
会【TEL】03-5796-7033【FAX】
03-5796-7034【E-mail】info@
jpna.or.jp【URL】http://www.
jpna.jp/

日本家族研究・家族療法学会 第28回静岡大会

【テーマ】家族再生を支えあう実
践【日時】6月3日(金)～4
日(土)【会場】静岡県コンベンシ
ョンアーツセンター／グランシップ
【大会長講演】森則夫(浜松医科

大学精神神経科)【基調講演】「社
会的養護における家族支援」村瀬
嘉代子(北翔大学)【参加費】本
大会:事前登録(4月28日まで):
会員7000円、非会員8000円、
院生5000円、当日:会員8000円、
非会員9000円、院生6000円。
ワークショップ:会員5000円、
非会員6000円、院生4000円。
交流会5000円、院生3000円【問
い合わせ】[大会ヘルプデスク]
〒169-0075 東京都新宿区高田
馬場4-4-19 国際文献印刷社内
【FAX】03-3368-2827【E-mail】
jaft-desk@bunken.co.jp[事務局]
〒422-8529 静岡県駿河区大谷
836 静岡大学人文学部 事務局
長 笠井仁(静岡大学)【FAX】
054-238-4938【E-mail】
jaft2011@ipc.shizuoka.ac.jp
【URL】http://www.wdc-jp.biz/
jaft/conf2011/

日本「性とこころ」関連問題学会 第3回学術研究大会

【テーマ】現代人の性とこころ
女と男のゆくえ(仮)【日時】6
月4日(土)【会場】ホテルメト
ロポリタン(池袋)【問い合わせ】
〒171-0021 東京都豊島区西池
袋1-2-5 榎本クリニック 松井
【TEL】03-3982-5345【FAX】
03-3982-6089【Email】sei-
kokoro1@enomoto-clinic.jp
【URL】http://www.jssm.
or.jp/3rdmeeting/

第47回社団法人日本精神保健福祉士協会全 国大会・第10回日本精神保健福祉士学会

【テーマ】過去から未来へ、受け
継がれるもの、そして進化させる
もの【日時】6月9日(木)～

11日(土)【会場】県民交流ブラ
ザ 和歌山ビッグ愛【問い合わせ】
〒160-0015 東京都新宿区大京
町23-1 四谷オーキッドビル7F
事務局【TEL】03-5366-3152
【FAX】03-5366-2993【E-mail】
office@japsw.or.jp【URL】
http://www.japsw.or.jp

第26回日本保健医療行動科学会学術大会

【テーマ】保健・医療現場におけ
るリスクコミュニケーション【日
時】6月11日(土)～12日(日)
【会場】大阪医科大学看護学部(本
部北キャンパス)【基調講演】「子
ども、家庭、学校と医療における
リスクコミュニケーション」元村
直靖(大阪医科大学)【シンポジ
ウム】Ⅰ「不安の強い子どもたち
のために」／Ⅱ「保健・医療現場
におけるリスクコミュニケーション」
【特別講演】「リスクコミュニ
ケーション」土田昭司(関西大学
社会安全学部)【体験学習ワーク
ショップ】①「サイコロジカル
ファーストエイド」／②「禁煙マ
ラソン」／③「ヒーリング」／④
「園芸療法」【参加費】事前登録(5
月31日まで): 会員5000円、
非会員6000円、学部学生3000
円、非会員1日コース3000円。
当日: 会員6000円、非会員
7000円、学部学生4000円、非
会員1日コース4000円。懇親会:
一般(会員・非会員)5000円、
学部生3000円【申し込み】ゆう
ちょ銀行の振替払込書用紙に住
所・氏名・E-mail・TEL・FAX、
通信欄に払込金額の内訳。会員、
非会員、学生の別を明記し口座番
号00980-2-251700「第26回
JAHBS大会」に入金。【問い合わ
せ】〒569-0095 高槻市八丁西

町 7-6 大阪医科大学看護学部
元村研究室【TEL & FAX】072-
684-7267【E-mail】nrs105@
art.osaka-med.ac.jp【URL】
http://jahbs.info/taikai26.html

第 26 回日本老年精神医学会

(第 27 回日本老年学会総会・第
53 回日本老年医学会学術集会・
日本老年社会科学会第 53 回大会・
第 34 回日本基礎老化学会大会・
第 22 回日本老年歯科医学会総会、
学術集会・第 16 回日本老年看護
学会・日本ケアマネジメント学会
第 10 回研究大会と同時開催)

【テーマ】少子化社会を駆動する
老年精神医学【日時】6 月 15 日
(水)～17 日(金)【会場】京王
プラザホテル・ハイアットリー
ジェンシー東京ほか(新宿区西新
宿)【参加費】会員 12000 円(抄
録集含む)、非会員 12000 円(抄
録集含まず)、学生 5000 円(抄
録集含まず)※他学会含めすべて
のセッションに参加可【申し込み】
当日のみ【問い合わせ】〒162-
0825 東京都新宿区神楽坂 4-1-
1 オザワビル 2F ワールドプラン
ニング【TEL】03-5206-7431
【FAX】03-5206-7757【E-mail】
jps.taikai@nqfm.ftbb.net

日本精神保健看護学会 第 21 回総会・学術集会

【テーマ】精神看護の先進的実践
を求めて【日時】6 月 18 日(土)
～19 日(日)【会場】愛知県産
業労働センター(ウインクあいち)
【会長講演】「精神看護の先進的実
践を求めて：精神看護の業務拡大
と課題」岩瀬信夫(愛知県立大学
看護学部)【基調講演】「Role
Development & Education of
the Psychiatric APRN」Dr. Beth
Phoenix(カリフォルニア大学サ
ンフランシスコ校看護学研究科)
【教育講演】「援助技術の基礎とし

てのヘルピングスキル」遊佐安一
郎(長谷川メンタルヘルス研究所)
【問い合わせ】〒461-0004 愛
知県名古屋市中区葵 3-12-7 あお
いビル 2F オフィステイクワン内
【TEL】052-930-6145【FAX】
052-930-6146【E-mail】
japmhn2011@cs-oto.com【URL】
http://www.cs-oto.com/
japmhn2011/index.html

お薬クロスワードパズル 6 ページのこたえ

ア	ツ	ケ	ラ	カ	ン
ル	ー	ラ	ン	メ	
コ	セ	イ	ド	コ	モ
ー	ロ	ナ	セ	ン	ス
ル	ク	ム	ル	ス	ク
カ	エ	ル	ガ	タ	イ
	ル	ー	ク	ー	コ
エ	ビ	リ	フ	ア	イ